JAPAN SPORT COUNCIL
日本スポーツ振興センター

国立スポーツ科学センター　スポーツ科学研究部門
契約研究員(先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業)
募集要項

独立行政法人日本スポーツ振興センターは、スポーツの推進と人々の健全な発達、健康で豊かな生活を実現し、公正で活力ある地域・社会、平和と友好に満ちた世界に貢献するための各種事業に従事していただける方を募集しています。

1. 業務内容・採用予定人数・応募資格	
(1)業務内容	研究分野:スポーツ科学 ① 国際競技力向上のための研究(主にコンディショニング*に関する研究) ※ 調査、研究計画立案、研究実施、分析・整理、成果発表等 ② コンディショニング手法の開発・実装 ※ エビデンスの整理、エビデンスに基づいたプログラムの立案・構築、競技現場への実装に関連する業務等 ③ 研究プロジェクトの進捗管理、連絡・調整等 ④ その他、本事業に関わる各種業務 ※ 業務の実施に当たり、国内外の出張の可能性があります。 *コンディショニング:アスリートのハイパフォーマンス発揮に必要な全ての要因を、ある目的に向けて望ましい状態に整えること ※ 本研究員は、スポーツ庁委託事業「先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業(先端技術を活用したコンディショニング基盤実証研究)」への専従義務があります(本事業で得られた知見を論文等で公表していくことが期待されています)。 ※ 契約期間終了まで従事すべき業務の変更はありません。 ※ 「先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業」では、スポーツ医・科学の知見に基づくコンディショニングサポートを、場所や時間を問わずに行うことができる仕組みの実証研究を新たに行い、競技用具等の研究、デジタル・映像技術等を活用した支援手法などの研究等と併せ、ハイパフォーマンススポーツセンターのスポーツ医・科学支援の基盤を強化することで、持続可能な競技力の向上を目指しています。 ＜参考＞先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業(スポーツ庁ウェブサイト) https://www.mext.go.jp/sports/content/r20250227-spt_kyosport-000040897_4.pdf
(2)採用予定人数	1 名程度

(3)応募資格	必須要件 1） 国際競技力向上のための研究・支援への強い興味・関心を有すること 2） スポーツ生理学若しくはスポーツ生化学分野に関する専門的知識、その測定法及び解析方法の技術を有すること 3） スポーツ科学の分野に関する「博士」の学位、又はそれと同等の研究業績を有すること ※採用時までに学位取得が見込まれる者も可 4） 関係者と口頭や文書により円滑に業務を遂行できるコミュニケーション能力・協調性を有すること あると望ましい要件 1） アスリートを対象とする研究・支援の経験 2） 下記の研究キーワード及び学問領域に関する専門性 ＜コンディショニング、リカバリー、ピリオダイゼーション、トレーニング負荷のモニタリング、ウェアラブルデバイス、筋生理、免疫、内分泌、代謝、自律神経、呼吸循環器、行動変容＞ 3） 研究プロジェクトの企画・マネジメントに関する知識や経験

2. 勤務条件	
(1)勤務時間	◆専門業務型裁量労働制に同意(適用有)の場合 8:30～17:15(休憩:12:00～13:00)を基本とし、 労働者の決定に委ねる。(1 日 8 時間 30 分勤務したものとみなす。) ◆専門業務型裁量労働制に不同意(適用無)の場合 8:30～17:15(休憩:12:00～13:00) ※ 固定労働時間制度を適用 ※ 勤務時間選択制あり(7:30～10:30 の間で始業時刻を 15 分単位で選択可) ※ 超過勤務を要する場合があります。
(2)給与・手当	当センターの規程により、以下を支給します。 ① 基準月額 ② 契約職員手当 ③ 通勤手当 ④ 超過勤務手当 博士(3 年在籍)取得・職歴 3 年のモデル月給:364,000 円 (①+②) ※①及び②は経験年数等を考慮し、決定します。 ※④は超過勤務が発生した場合に支給します。
(3)昇給・賞与	昇給:年 1 回(4 月) 賞与:年 2 回(6 月・12 月/令和 7 年度実績:年間 4.6 か月) ※勤務期間等により、昇給しない場合や賞与が満額とならない場合があります。
(4)休日	土曜・日曜・祝日・年末年始

(5)休暇	・年次有給休暇(毎年度最大 20 日付与) ・病気休暇 ・特別有給休暇 -夏季休暇(7 月～9 月のうち 5 日) -能率増進休暇(夏季休暇取得可能期間を除く各四半期に 1 日) -慶弔休暇 -介護休暇 -妊娠・育児関連の特別有給休暇 (産前・産後休暇、育児参加のための休暇、子の看護等休暇 等)※取得実績あり ※採用初年度の年次有給休暇の付与日数は契約月数により異なります。
(6)契約期間	雇用の開始の日から、その日の属する年度の末日まで。 ※職務の状況等により契約を更新する場合があります。更新の場合は、1 年以内の契約(年度ごとの契約)とし、雇用期間は最長 4 年を限度とします。 ※試用期間はありません。
(7)勤務地	ハイパフォーマンススポーツセンター 東京都北区西が丘 3-15-1 ※契約期間終了まで就業場所の変更はありません。
(8)その他	・社会保険等制度あり ・介護に関する制度あり(介護休業、部分休業、深夜・超過勤務制限 等) ・育児に関する制度あり(育児休業、産後パパ育休、部分休業、深夜・超過勤務制限 等) ・正職員(一般事務職員)登用試験制度(※)あり ・有期雇用職員を対象とした無期採用試験制度(※)あり ※一定期間勤務した職員を対象として実施する選考試験制度。試験に合格した方のみが正職員若しくは無期雇用職員となります。 ・受動喫煙対策あり(施設内禁煙、屋外に喫煙場所設置)

3. 採用予定日
令和 9 年 4 月 1 日

4. 申込方法・期限
申込方法:提出書類一式を以下のメールアドレス宛に送付してください。 ※jsc-saiyo@jpnsport.go.jp ※メールでの提出が難しい場合はご相談ください。 ※メールの件名に『【氏名】契約研究員(先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業)の応募書類について』と記載してください。 申込期限:令和 8 年 12 月 4 日(金)16:00 必着

5. 選考方法

(1)一次選考:書類選考

(2)二次選考:面接

- 一次選考の結果については、通過された応募者にのみ、応募締め切り後、令和 8 年 12 月 10 日(木)までを目安に通知します。
- 二次選考は、令和 8 年 12 月中旬頃に実施する予定です。
- 二次選考は、オンラインで実施する場合があります。
- 合格通知は、二次選考に合格された方にのみ御連絡いたします。

6. 提出書類

申込時に、以下の書類を提出してください。

① 採用申込書 (別記様式 1)
② 職務経歴書 (別記様式 2)
③ 活動歴 (別記様式 3)
④ 応募の理由及び抱負 (別記様式 4)
⑤ 研究業績目録 (別記様式 5)
⑥ 推薦書 (別記様式 6)
⑦ 主要研究業績の写し
⑧ 応募資格となっている資格の取得を証明するもの

※①の応募職名に『先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業』と記載すること。

※①～⑥は、PDF 形式で 1 つのファイルに結合して提出すること。
また、ファイル名を『【氏名】契約研究員(先端技術を活用した HPSC 基盤強化事業)』と記載すること。

※⑥の推薦者は、必ずしも機関の長であることを要しないが、本人の資質・経験等について十分熟知している者による自署にて、写しを提出すること。

※⑦は主要なもの(5 編以内)を提出すること。※⑧は応募資格のうち必須要件の 3)について、提出すること。
なお、学位を証明する書類は、卒業(修了)証書や卒業(修了)証明書、在籍証明書、成績証明書等の学校が発行する書類を提出すること(写しでの提出可)。

7. 個人情報の取扱いについて

応募書類に記載された氏名、住所、電話番号、メールアドレス、学歴、職歴等の個人に関する情報(以下「個人情報」)については、採用選考、入職手続に必要な範囲でのみ利用し、その他の目的で利用いたしません。

取得した個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」(平成 15 年法律第 57 号)、「独立行政法人日本スポーツ振興センターが保有する個人情報の管理規則」等の関係法令等を遵守し、適切かつ厳重に取扱います。

なお、不採用の場合の応募書類については、当センターの責任において、適切に破棄・消去します。

8. 問い合わせ先		
総務部人事課	Tel: 03-5410-9126	（採用に関する問い合わせ）
JISS 事務部事業推進課	Tel: 03-5963-0262	（業務内容に関する問い合わせ）
HPSC ホームページ	URL: https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/	
※受付時間：平日 9:00～17:00（12:00～13:00 を除く）		